

TOPICS

土砂災害特別警戒区域からの住宅移転に釜石市の 6世帯が合意

砂防災害課

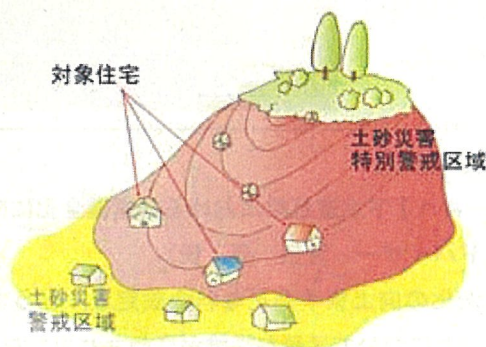
県内には、土砂災害の危険箇所が、14,348箇所あります。県では、土砂災害対策として、これまで砂防施設の整備などハード対策中心に進めてきましたが、これら全ての危険箇所を整備し克服するには、多大な費用と時間を要するのが現状です。

このような中で、従来のハード対策だけではなく、まず危険箇所を土砂災害警戒区域に指定することで、住民への危険箇所の周知の徹底を図り、警戒避難体制を整備するなどのソフト対策を併せて進めています。（現在県内で515箇所を指定）

さらに平成18年4月から、新たなソフト対策として、地域の合意のもとに急傾斜地の土砂災害特別警戒区域から住宅移転をしようとする方々を支援する「がけ崩れ危険住宅移転促進事業」を実施しています。事業内容は①危険住宅除却費等、②建物助成費、③住宅の建設・購入費、④移転経費の一部補助です。

今年度、テレビ、ラジオ、新聞等による広報やパンフレット配布を行い、県民の皆さんに事業周知を図ってきた結果、10月に釜石市内で初めて移転に合意した地域があり、現在、事務手続きを進めているところです。

県では、これからもハード・ソフト対策両面から土砂災害対策を進めていきます。



がけ崩れ危険住宅移転促進事業対象住宅

<http://www.pref.iwate.jp/~hp0607/>

■ 問い合わせ先

岩手県土整備部砂防災害課

Tel : 019-629-5922

E-mail: AG0006@pref.iwate.jp

「花巻空港緩衝緑地をつくる会」主催の植樹会

11月11日

花巻空港事務所

「花巻空港緩衝緑地をつくる会」主催の植樹会が、地元の小中高生を加えた地域住民の参加で行われました。

当日は、あいにくの雨模様となりましたが、総勢約110名もの参加者がありました。

「つくる会」では、空港周辺に設けられる緑地を地域と行政が一体となって整備しようと取組んでいます。

今回は「空と花の巾下公園」と名づけた約8千m²の公園敷地内に、宝くじ協会の助成を受けてオオヤマザクラ25本、シダレザクラ2本、ドウダンツツジ920本を植え込みました。

雨の降る肌寒い中での作業となりましたが、参加者は丹念に苗木を植え込んでいました。



皆さんカッパ姿での作業です

■ 問い合わせ先

花巻空港事務所

Tel : 0198-26-2016

飛行機のカラーリング

花巻空港事務所

現在いわて花巻空港に乗り入れているのは日本航空(JAL)ですが、以前は日本エアシステム(JAS)だったことをご存じの方も多いと思います。JALとの合併後もしばらくJASカラーで飛んでおり、黒沢デザインと呼ばれるレインボーカラーの機体も昨年夏までは見ることができました。同じ形式とはいえ塗装が違っていると新鮮で楽しさがありましたが、現在はすべて白を基

調に尾翼に赤をあしらった JAL カラーに更新されたようです。

さて、海外からのチャーター便を見ると今年は中華航空が主力です。尾翼に花を描いた機体は、まさに暖かい地域からの使者という感じです。最近では特別塗装の機体も飛来することがあり、写真の B737-800 にはラベンダーが機体一面に描かれています。こんなカラフルな機体をみていると楽しくなりますね。



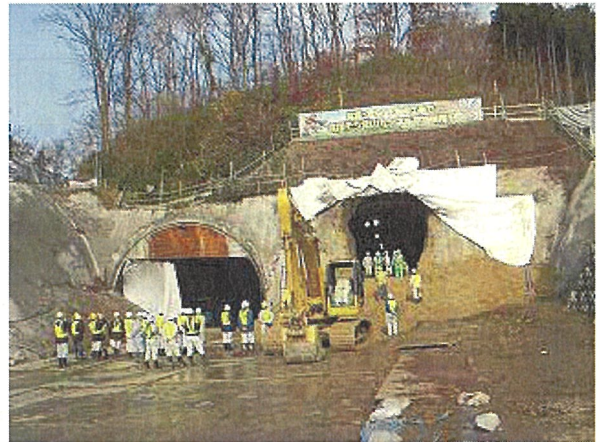
色鮮やかな B737-800 型機

■ 問い合わせ先

花巻空港事務所

Tel : 0198-26-2016

交通量の多い路線であり、1 日でも早く開通できるよう努力していきます。



右が上り線、左が下り線。

上り線トンネルは、下り線より大きいアーチです。

■ 問い合わせ先

盛岡地方振興局土木部

道路整備グループ

Tel : 019-629-6636

（仮称）北山トンネル上り線貫通

11 月 22 日 盛岡地方振興局

11 月 22 日（水）9 時 45 分頃、一般国道 455 号（仮称）北山トンネルの上り線が貫通しました。

7 月下旬に下り線が貫通し、上り線も順調に掘削を進めていましたが、残り 70m 地点から貫通部分は、下り線トンネルとの間が最も狭く、1m もない超近接地点であり、下り線に悪影響を与えないよう一旦掘削を休止しました。

10 月中旬、工事を進めるための安全を確認して工事を再開、慎重に掘削作業を進め、約 1 ヶ月半でようやく貫通しました。

トンネル掘削に続き、来年 7 月頃まで、トンネル内部のコンクリートの巻き立て、入り口部の壁面築造等を行います。

その後、舗装工事や照明、安全設備等の設備工事、トンネル前後の道路工事を行い、平成 22 年度頃の開通をめざしています。